

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

設備設計会社としての役割は、省エネルギー機器の採用によりCO2排出量の削減に繋がる建築設備システムの構築であり、太陽光発電や地中熱などの再生可能エネルギー利用を積極的に取り入れ、その結果、建物のライフサイクルコストとして経済的で持続的発展に繋がる建築物を造ることに貢献する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
◎環境 ◎社会 ◎経済	設備設計においてエネルギーの高効率機器の採用と再生可能エネルギーの利用に取り組む。	高効率機器の採用 100% 再生可能エネルギー利用 5件 ※設備設計上1カ年にて
○環境 ◎社会 ◎経済	職種や性別や年齢を限定せず意欲のある社員を雇用し、社員のスキル向上を支援し、活躍出来る仕事場を創出する。資格取得支援制度を設ける。	建築設備士 2022年度現在 2人 2025年度累計目標 4人
○環境 ○社会 ○経済	社員の健康的な生活を確保する。感染症から社員を守るため、仕事場を個別ブース方式とし、禁煙や運動を推奨する。	

<パートナーシップ>

行政の設備・営繕の担当課と連携しながら、設備設計としてSDGsを推進し、社会の持続的発展に貢献している。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。